

## 浜岡原子力発電所の運転停止に伴う今夏の需給対策の状況について (2011年5月23日現在)

当社は、電力需給対策本部において、本日までに決定した供給面の対策を反映した今夏の需給見通しと、継続検討中の課題をとりまとめましたのでお知らせいたします。

当社は、内閣総理大臣より、5月6日に、浜岡原子力発電所のすべての号機について運転を停止するよう要請され、同日、経済産業大臣より要請書を受領いたしました。当社は、この要請への対応について検討を重ね、5月9日、浜岡原子力発電所4、5号機の運転停止および3号機の運転再開の見送りを決定いたしました。今後は、厳しい電力需給が予想されることから、当社は、同日、電力需給対策本部を設置し、電力の安定供給のための検討を行っております(2011年5月9日お知らせ済み)。

当社は、50Hz地域への電力融通の停止に加えて、長期計画停止火力機の再稼働や火力機の定期点検時期の変更等を行うことを決定いたしました。これらの対策により、最大73万kWの供給力を追加することが可能となり、今夏の供給予備率は、現段階で5%程度となる見通しです。しかし、安定供給の目安である供給予備率8~10%には未だ達していません。

当社は、計画停電やお客さまに対して一律に電気の使用制限をお願いする等の社会的混乱につながる事態の回避に全力を尽くします。

電力需要は、夏の平日の昼間にピークとなります。誠にご迷惑をおかけいたしますが、お客さまにも、夏の平日の昼間の節電に、最大限のご協力をお願いしてまいります。

今夏は、特に月曜日から水曜日の昼間時間帯(13時から16時)の電力需給が、極めて厳しい状況になると予想しております。

そこで、**今夏の月曜日から水曜日の13時から16時においては、お客さまにも、節電につきまして、さらに特段のご協力を賜りたく重ねてお願い申し上げます。**

### 1 供給面の対策

#### (1) 本日までに決定した対策

- ・当社からの電力融通の停止\*
- ・武豊火力3号機の長期計画停止の繰り延べ\*
- ・長期計画停止火力機の再稼働(武豊火力2号機、知多第二火力2号機ガスタービン)
- ・火力機の定期点検時期の変更および工程短縮(今後も継続検討)
- ・水力発電所の作業停止時期の変更
- ・関西電力との連系線(三重東近江線)の緊急的な運用容量拡大
- ・発電所および関連する送変電設備等の重点的な点検

※2011年5月9日お知らせ済み

#### (2) 継続検討中の課題

- ・他の電力会社からの応援融通受電
  - ・電力会社以外の事業者等からの電力購入
  - ・燃料(LNG、石油)の追加調達
- 等

### 2 需要面の対策

#### (1) 本日までに決定した対策

- ・お客さまへの訪問やホームページ等を活用した節電のお願い
- ・当社およびグループ会社の全事業場における節電の徹底

#### (2) 継続検討中の課題

- ・自家用発電設備の発電量増加等のお願い
  - ・需給調整契約(計画調整契約)の拡大
- 等

当社は、お客さまのご協力や、政府をはじめとする関係各所のご支援をいただきながら、電力の安定供給を果たすべく、全力で取り組んでまいります。

別紙1：2011年度最大電力需給計画(2011年5月23日現在)

別紙2：供給面・需要面の対策(2011年5月23日現在)

以上

2011年度最大電力需給計画（2011年5月23日現在）

【発電端（送電端電力に発電所所内電力を加えたもの）】

＜表1：浜岡原子力発電所全号機停止時：5月9日公表内容の発電端＞（万kW）

	7月	8月	9月	12月	1月	2月
最大電力(A)	2,637	2,637	2,506	2,214	2,319	2,319
供給力(B)	2,574	2,610	2,486	2,249	2,456	2,380
供給予備力(B-A)	▲63	▲27	▲20	35	137	61
供給予備率(%)	—	—	—	1.6	5.9	2.6

＜表2：50Hz地域への応援取りやめ+武豊火力発電所3号機起動を反映時：5月9日公表内容の発電端＞（万kW）

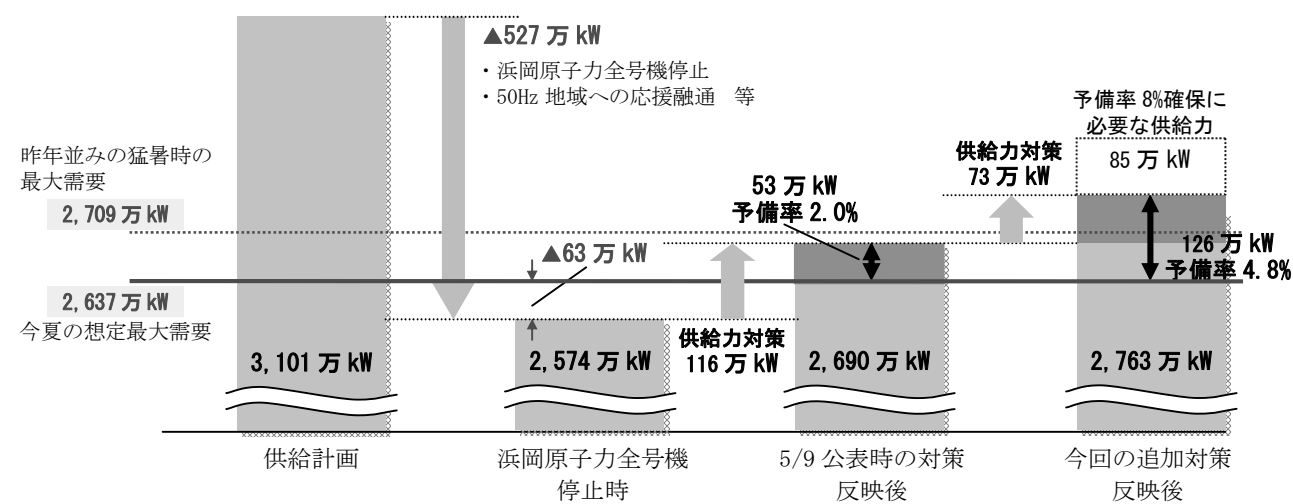
	7月	8月	9月	12月	1月	2月
最大電力(A)	2,637	2,637	2,506	2,214	2,319	2,319
表1供給力	2,574	2,610	2,486	2,249	2,456	2,380
供給力(B)	2,690	2,726	2,603	2,286	2,494	2,417
供給予備力(B-A)	53	89	97	72	175	98
供給予備率(%)	2.0	3.4	3.9	3.3	7.5	4.2

＜表3：表2+追加供給力対策（決定分）の反映後＞（万kW）

	7月	8月	9月
最大電力(A)	2,637	2,637	2,506
供給力(B)	2,763	2,773	2,673
供給予備力(B-A)	126	136	167
供給予備率(%)	4.8	5.2	6.7

冬季については、7月に再稼働を予定している武豊火力発電所2号機(37.5万kW)と1月に再稼働を予定している知多第二火力発電所2号機ガスタービン(15.4万kW)の供給力追加分(供給予備率2%相当)に加え、更なる供給力の確保に努めてまいります。

＜参考：7月の供給力、供給予備率の推移＞



【送電端（参考）】

＜表4：浜岡原子力発電所全号機停止時：5月9日公表内容＞（万kW）

	7月	8月	9月	12月	1月	2月
最大電力(A)	2,560	2,560	2,432	2,150	2,253	2,253
供給力(B)	2,499	2,535	2,415	2,189	2,390	2,318
供給予備力(B-A)	▲61	▲25	▲17	39	137	65
供給予備率(%)	—	—	—	1.8	6.1	2.9

＜表5：50Hz地域への応援取りやめ+武豊火力発電所3号機起動を反映時：5月9日公表内容＞（万kW）

	7月	8月	9月	12月	1月	2月
最大電力(A)	2,560	2,560	2,432	2,150	2,253	2,253
表4供給力	2,499	2,535	2,415	2,189	2,390	2,318
供給力(B)	2,615	2,649	2,531	2,225	2,426	2,354
供給予備力(B-A)	55	89	99	75	173	101
供給予備率(%)	2.1	3.5	4.1	3.5	7.7	4.5

＜表6：表5+追加供給力対策（決定分）の反映後＞（万kW）

	7月	8月	9月
最大電力(A)	2,560	2,560	2,432
供給力(B)	2,684	2,695	2,600
供給予備力(B-A)	124	135	168
供給予備率(%)	4.8	5.3	6.9

＜参考：主なリスク要因＞

- ・気温上昇による需要増加  
当社管内では、気温が1℃上昇すると80万kW程度の需要が増加します。これは、供給予備率3%程度の低下に相当します。
- ・発電機の運転停止  
故障等による100万kW級の発電機停止は、供給予備率4%程度の低下に相当します。

供給面・需要面の対策（2011年5月23日現在）

1 供給面の対策

(1) 本日まで決定した対策

項目	内容	上積み供給力
当社からの電力融通の停止(※)	・50Hz 地域への応援融通の取りやめ (実施済み)	最大 75 万 kW
武豊火力3号機の長期計画停止の繰り延べ(※)	・同左	37.5 万 kW
長期計画停止火力機の再稼働	・武豊火力発電所2号機を7月下旬から稼働予定 ・知多第二火力発電所2号機ガスタービンを2012年1月から稼働予定	最大 37.5 万 kW
火力機の定期点検時期の変更および工程短縮(今後も継続検討)	・四日市火力発電所3号機の定期点検時期変更 ・新名古屋火力発電所7-4号機の定期点検時期変更・工程短縮および川越2号機の工程短縮等 (他の定期点検・補修時期の調整についても継続検討)	最大 86 万 kW
水力発電所の作業停止時期の変更	・二軒小屋、北又渡、三穂発電所等の作業停止時期の変更	最大 3 万 kW
関西電力との連系線(三重東近江線)の緊急的な運用容量拡大	・関西電力から中部電力向きの連系線の運用容量を暫定的に拡大(28万kW)	
発電所および関連する送変電設備等の重点的な点検	・発電所および関連する送変電設備等において、安定供給に向けた夏季前の重点的な点検を確実に実施	

※ 2011年5月9日お知らせ済み

(2) 継続検討中の課題

項目	内容
他の電力会社からの応援融通受電	・60Hz エリアの電力会社5社へ応援融通を要請中 (他の電力会社の需給状況により応援融通量が決定される)
電力会社以外の事業者等からの電力購入	・卸供給事業者や大規模な自家発電設備を保有されるお客さまに対する、増量受電等を要請中
燃料(LNG・石油)の追加調達	<LNG> ・カタールのLNGを中心に追加必要量(約320万トン)の半分程度を確保 ・必要量全量の確保に向け、多くの売主と契約交渉中 <石油> ・石油会社・商社を通じて追加必要量(約130万kl)を確保していく

2 需要面の対策

(1) 本日まで決定した対策

項目	内容
お客さまの訪問やホームページなどを活用した節電のお願い	<法人のお客さま> ・個別訪問により節電のお願いを実施中 ・ダイレクトメールの発送により節電のお願いを実施(6月中旬から実施予定) <ご家庭のお客さま> ・テレビCM、新聞広告、ホームページや検針時にお配りするチラシ等で、具体的な節電方法とあわせてお願いを実施(6月上旬から順次実施予定) ・需給状況等について、ホームページでの情報提供を実施(6月下旬から実施予定)
当社およびグループ会社の全事業場における節電の徹底	・冷房温度28度の徹底、照明やエレベータ運転の間引、手洗い給湯停止、夏季軽装の前倒し等を実施中

(2) 継続検討中の課題

項目	内容
自家発電設備の発電量増加等のお願い	・大規模な自家発電設備を保有されるお客さまへの、発電量の増加等による受電量減少をお願い
需給調整契約(計画調整契約)の拡大	・需給状況が厳しいと予想される期間において、大規模な工場等のお客さまに対して、計画調整契約(工場の休日等を土日から平日に変更する契約)の調整いただく日数増等による調整力の上積みをお願い

以上

ご家庭の節電対策メニュー

	メニュー	削減効果*	効果を高める取り組み
空調	・エアコンの冷房温度は28℃を目安に温度設定する。	10% ※設定温度を2℃上げた場合	・フィルターを定期的（2週間に1回程度）に清掃する。 ・扇風機を併用する。 ・室外機を風通しの良い場所に設置する。
	・「すだれ」や「よしず」等で窓からの日差しを和らげる。	10%	
照明	・こまめに消灯、清掃する。 ・長時間使うところはLED電球や蛍光灯を使う。	3% ※白熱電球から交換した場合	
冷蔵庫	・冷蔵庫の設定を「強」から「中」または「省エネ」にして、扉の開閉を減らす。 また、冷蔵室に食品を詰め込みすぎないようにする。	2%	・熱いものは冷ましてから冷蔵庫へ入れる。
待機電力	・テレビ、ビデオ等はこまめに主電源を切る。 また、長時間使用していない機器はプラグを抜く。	2%	
	・温水洗浄便座等のオートオフ機能を使う。	1%未満	
その他	・テレビを省エネモードに設定するとともに、画面の輝度を下げる。	2% ※標準→省エネモードに設定し、 使用時間を2/3の場合	

\*在宅世帯の日中の平均的消費電力（14時：1200W）に対する削減率の目安。削減率は少数点以下切り捨て。

ご注意！

エアコンの控え過ぎによる熱中症などに気をつけて、くれぐれも無理のない範囲で節電をお願いします。